

## 水柱マンノメーターの取扱いについて

愛知時計電機株式会社

1. ⑨玉くさりにて、水柱マンノメーターが垂直になるように取り付けてください。
2. ⑧止栓を、緩めてから使用してください。締めたままでは、圧力変化があっても指示は変化しません。

※保管・運搬等で使用しないときは、⑧止栓は、しっかりと締めておいてください。

3. 圧力指示が、③スケールの0目盛を指示していることを確認してください。

※0点の調整は、①U字管の接続口を大気圧に開放し、

③スケールを上下にスライドさせて、圧力指示値と

③スケールの0目盛とを合致させてください。

(下図参照)

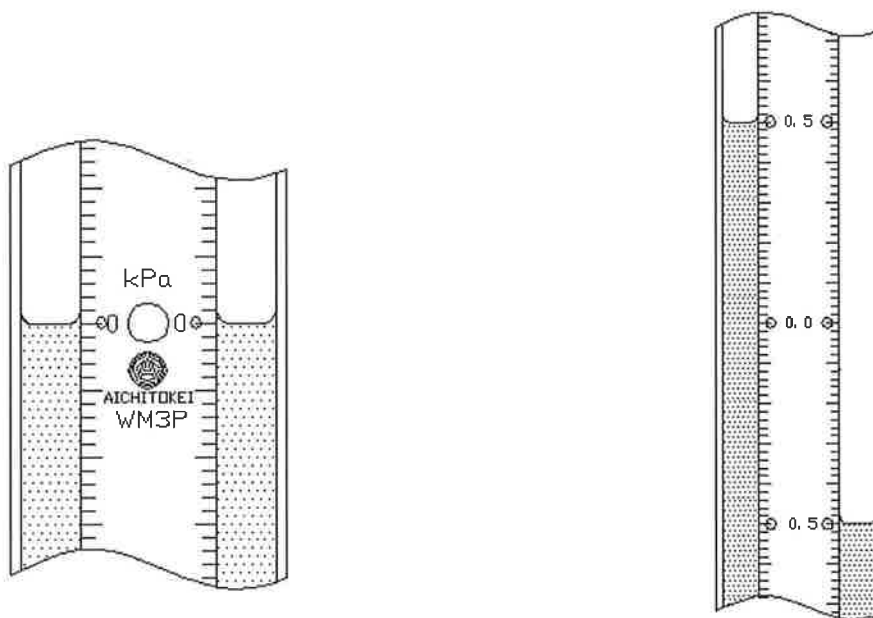


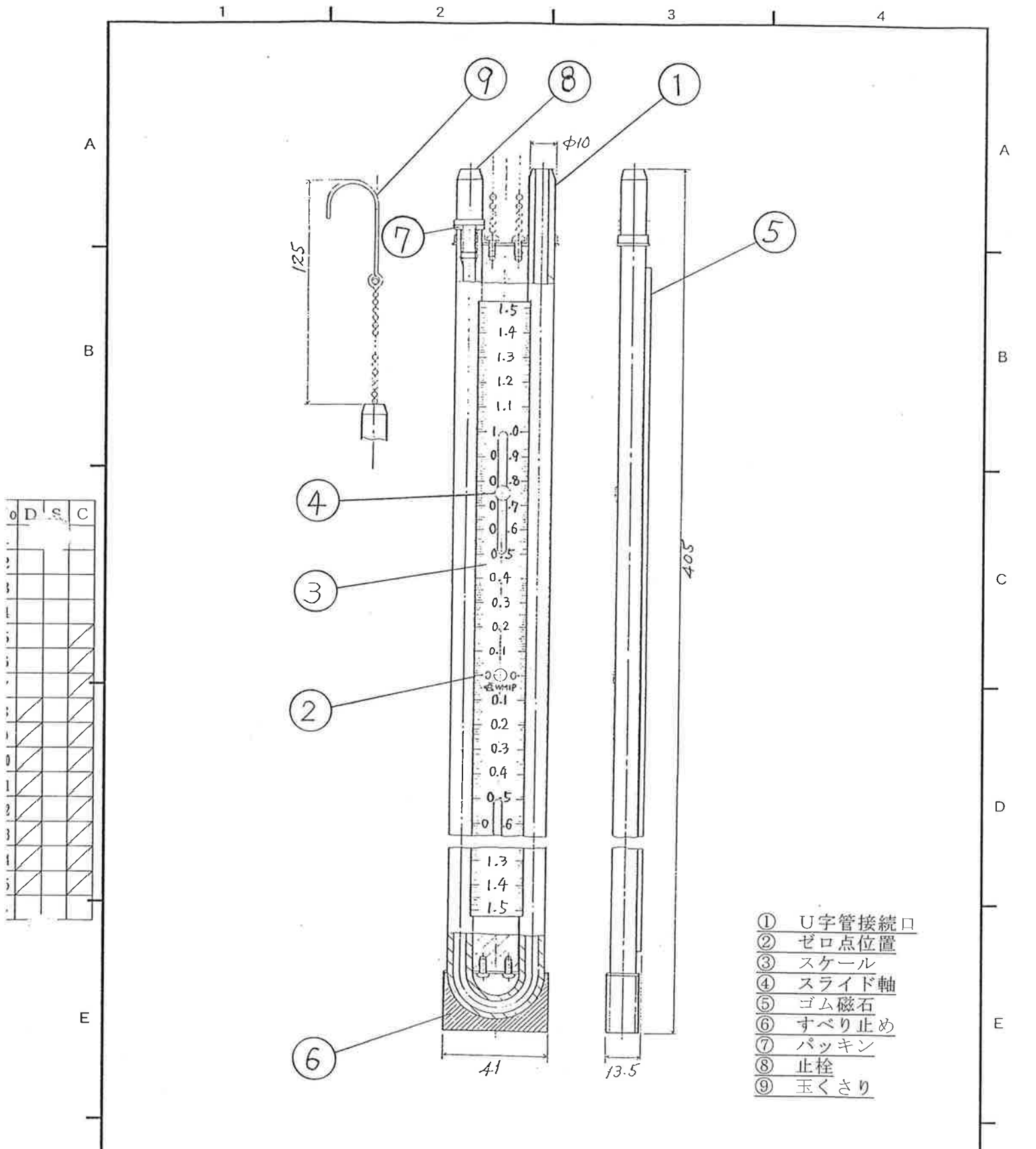
図1

4. 圧力測定は、①U字管の接続口にゴム管にて接続して行ってください。
5. 圧力値の読み取りは、差圧を読み取ってください。  
(左右の目盛の和です。)

図1の例では、1 k P a です。

### その他

- 水柱マンノメーターには、落下等の強い衝撃を与えないように注意してください。
- できれば①U字管の水は、蒸留水を使用してください。(アルコール類は不可)
- 使用後は、⑧止栓をしっかりと締めてください。
- 長期間使用しないときには、①U字管の接続口からゴミ等が入らないように適当なキャップでフタをしておいてください。
- 保管時は、過度の高温環境や直射日光が当たる場所は避けてください。また、車の中に長時間放置(特に夏場)することは避けてください。
- 年1回は点検を行ってください。



- ① U字管接続口
- ② ゼロ点位置
- ③ スケール
- ④ スライド軸
- ⑤ ゴム磁石
- ⑥ すべり止め
- ⑦ パッキン
- ⑧ 止栓
- ⑨ 玉くさり

0	D	S	C
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

普通許容差 ADS C4-01-202 ADS C4-01-20		尺 度 1.1	材 質						
投 影 法 		処 理							
承 認	照 査	製 図	年 月 日	番 号	訂 正 理 由	年 月 日	署 名	型 式	個 数
真野	真野	布藤						FZ02-078A0	
				名 称 水柱マノメータ外観図		図 番 FZ02-078A0			